

2014年3月期 決算概要



2014年5月27日

日本製紙株式会社



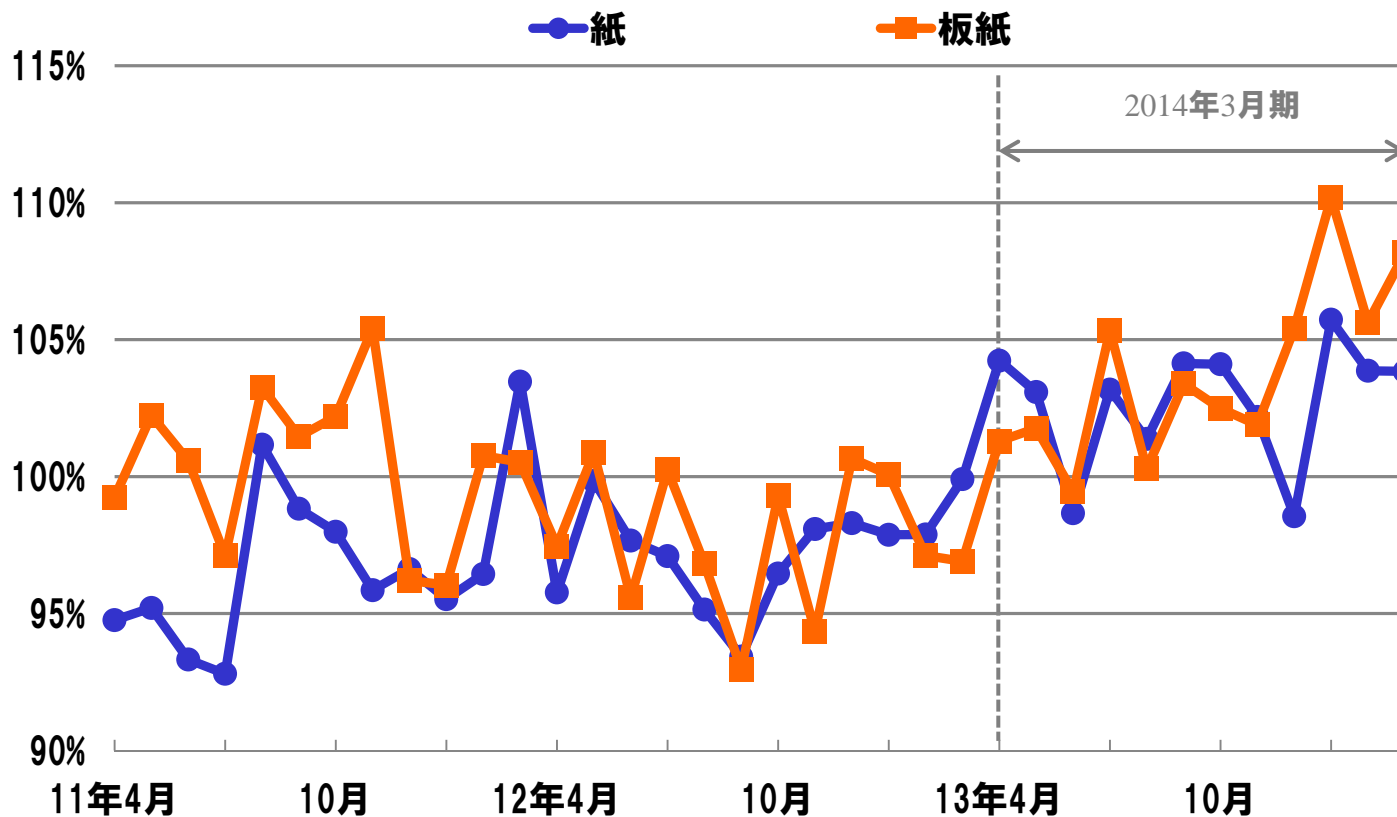


- (1) 2014年3月期 事業環境の概要**
- (2) 2014年3月期 決算概要**
- (3) 2013年4月以降の主なトピックス**
- (4) 2015年3月期 業績見通し**



メーカー国内出荷量は年度を通して好調に推移

メーカー国内出荷量 対前年比



出所: 日本製紙連合会

(1)事業環境の概要 — 国内メーカー販売量、輸入量



国内出荷と輸出の好調が継続

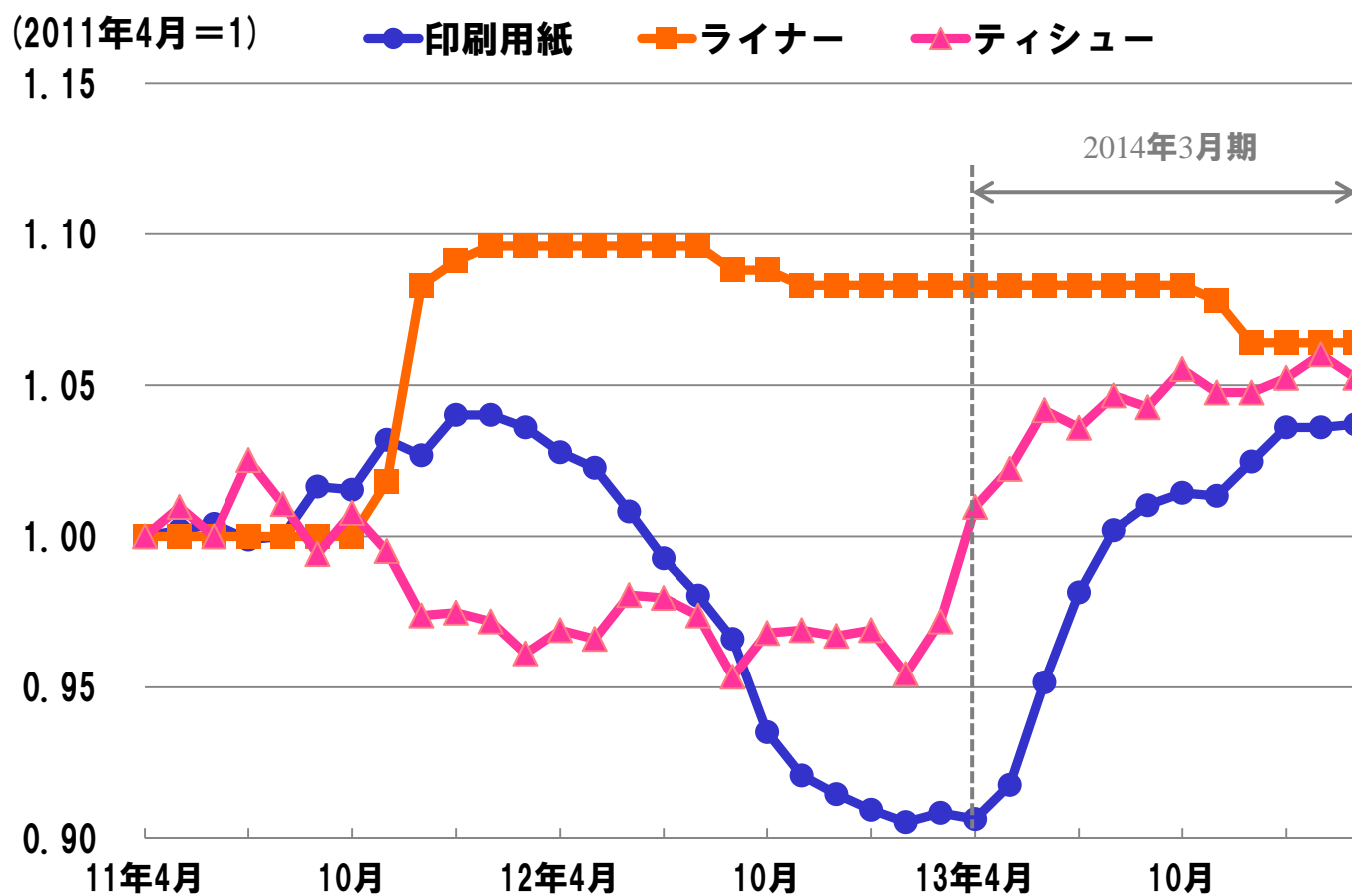
		2013年度 国内メーカー販売実績				2013年度実績	
		国内		輸出		輸入	
		数量 (千t)	前年 同期比	数量 (千t)	前年 同期比	数量 (千t)	前年 同期比
紙	新聞巻取紙	3,216	▲0.8%	2	64.0%	55	9.7%
	印刷・情報用紙	8,230	4.6%	560	18.1%	1,438	▲5.4%
	塗工印刷用紙※	4,755	5.6%	430	20.3%	738	▲6.7%
	非塗工／特殊印刷用紙	2,136	3.1%	90	6.7%	169	▲13.3%
	情報用紙	1,339	3.5%	40	23.8%	531	▲0.6%
	その他の紙 (包装・衛生・雑種紙等)	3,277	1.6%	194	35.4%	40	▲4.8%
合計		14,723	2.7%	756	22.2%	1,533	▲4.9%
板紙	段ボール原紙	8,865	4.2%	186	139.0%	89	▲29.0%
	紙器用板紙他	2,255	1.8%	24	▲2.0%	275	1.2%
	合計	11,121	3.7%	210	105.2%	364	▲8.4%
紙・板紙合計		25,843	3.1%	967	34.0%	1,896	▲5.6%

※ 塗工印刷用紙には微塗工紙を含む。

出所：日本製紙連合会



印刷用紙、家庭紙市況が大きく回復

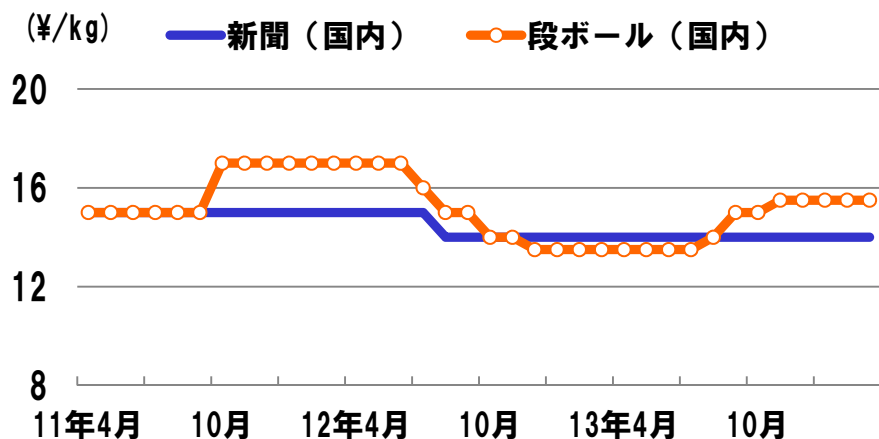


(1) 事業環境の概要 - 主要原燃料価格動向

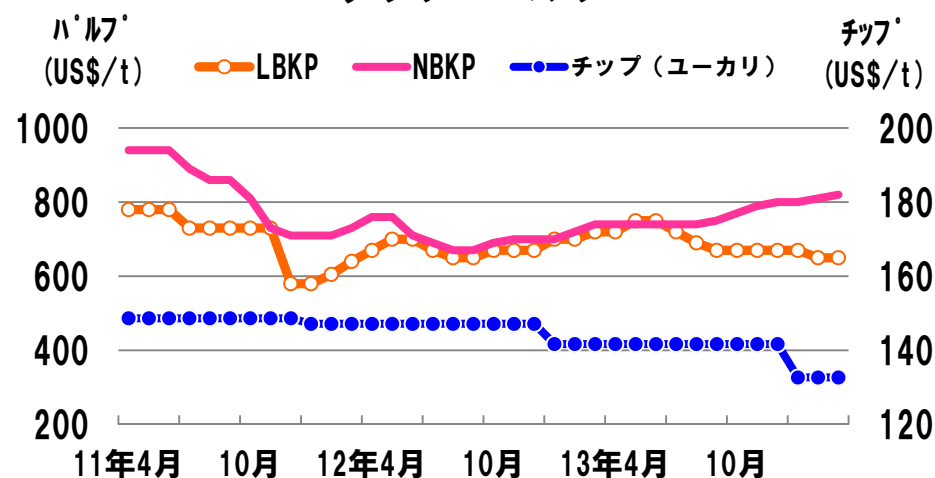


為替は対米ドルで約20%の円安に

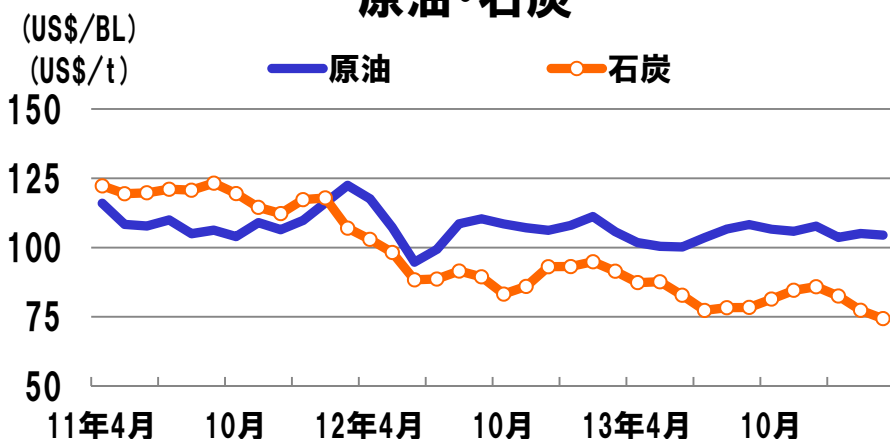
古紙



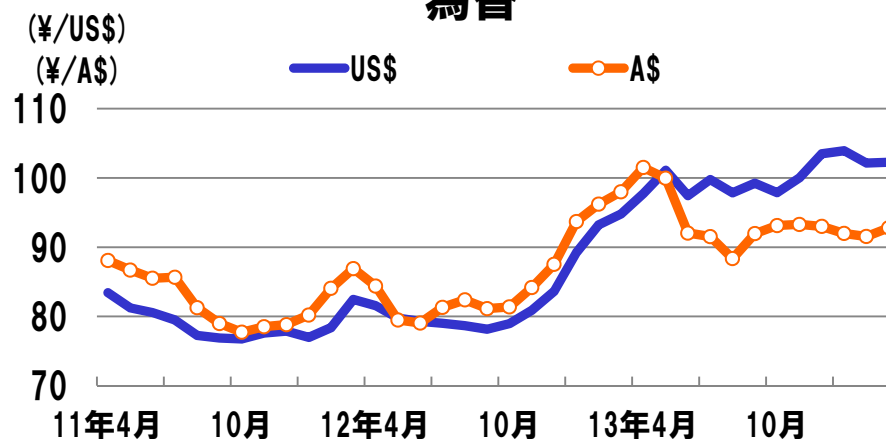
チップ・パルプ



原油・石炭



為替



出所: 古紙再生促進センター、関東製紙原料直納商工組合、財務省貿易統計、原油=Platts、石炭=Global Coal Index

(2)決算概要 - ハイライト



(単位:億円)	FY2013 実績	FY2012 実績	増減 (対前年)
<売上高>	10,813	10,251	562
<営業利益>	285	251	34
<経常利益>	282	231	51
<当期純利益>	228	106	122

- ❑ 原燃料価格上昇を販売努力、コスト削減により跳ね返し、増収増益
- ❑ 営業利益改善と資産売却により、当期純利益は大幅に改善
- ❑ 有利子負債を546億円削減し、財務体質を順調に改善

(2)決算概要 – セグメント別概況



紙パルプ事業の改善により増収増益

上段:売上高 下段:営業利益 (単位:億円)	FY2012			FY2013			対前年 増減
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
紙パルプ	3,994	4,019	8,013	4,129	4,353	8,481	468
	75	54	130	58	116	174	45
紙関連	481	463	945	469	462	930	▲15
	34	28	62	27	23	50	▲12
木材・建材・ 土木建設関連	278	329	607	317	378	695	88
	9	18	27	11	14	24	▲3
その他	319	367	686	319	387	706	20
	8	24	32	8	28	36	4
合計	5,072	5,179	10,251	5,233	5,580	10,813	562
	127	124	251	104	181	285	34

(2)決算概要 — 紙・板紙販売数量



紙・板紙とも販売数量が大きく伸長

(単位:千トン)

		FY2012	FY2013	前年同期比
紙	新聞用紙	1,184	1,170	▲1.2%
	印刷・情報用紙	2,455	2,588	5.4%
	塗工紙	1,342	1,420	5.8%
	非塗工紙	574	597	4.0%
	情報用紙	540	571	5.8%
	包装・雑種紙他	311	310	▲0.1%
	国内	3,950	4,068	3.0%
輸出	102	196	92.4%	
紙合計		4,052	4,264	5.2%
板紙	段ボール原紙	1,144	1,199	4.7%
	紙器用板紙他	347	348	0.2%
	国内	1,491	1,546	3.7%
	輸出	47	75	59.9%
	板紙合計	1,538	1,621	5.4%
紙・板紙合計		5,590	5,885	5.3%

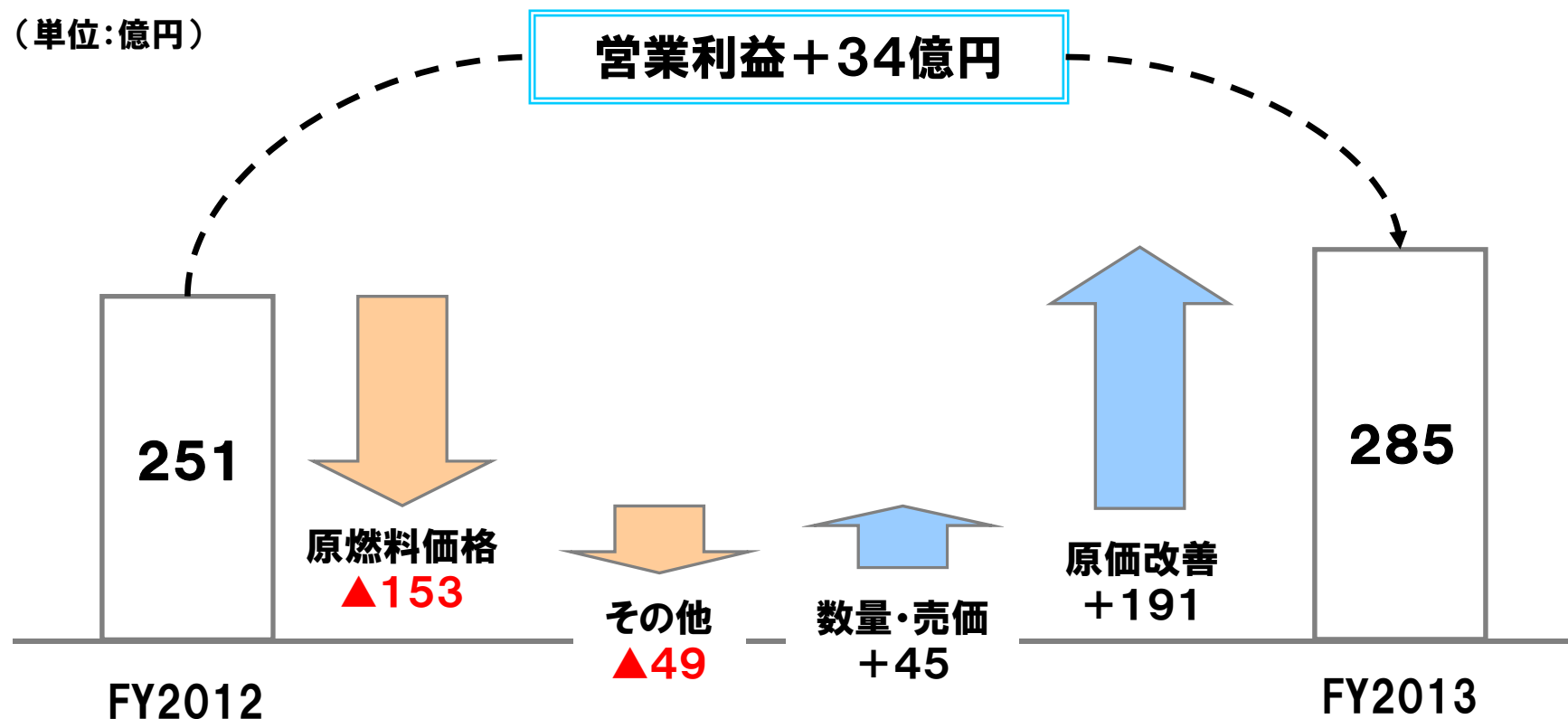
日本製紙、日本製紙パピリアの販売数量合計

(2)決算概要 - 営業利益増減要因(対前年同期比)



販売努力と原価改善によりコスト上昇を跳ね返す

(単位:億円)





有利子負債を着実に削減

(単位:億円)

	2013年 3月末	2014年 3月末	増減
総資産	14,977	14,809	▲168
現預金	1,109	972	▲137
受取手形・売掛金	1,989	2,017	28
棚卸資産	1,493	1,512	19
その他流動資産	482	552	70
有形・無形固定資産	7,701	7,510	▲192
投資その他資産	2,202	2,245	42
負債合計	11,013	10,543	▲470
有利子負債(リース債務含む)	8,302	7,756	▲546
その他負債	2,710	2,787	77
純資産合計	3,965	4,266	301
うち株主資本	3,814	3,986	173

(2)決算概要 — 連結キャッシュ・フロー



(単位:億円)

項目	FY2012	FY2013
営業活動によるCF	660	758
税金等調整前当期純利益	160	305
減価償却費	649	632
運転資金増減	252	▲87
その他	▲402	▲93
投資活動によるCF	▲618	▲249
固定資産取得	▲580	▲514
固定資産の売却	14	72
その他	▲51	193
フリーCF	42	509
財務活動によるCF	▲144	▲655
有利子負債増減	▲108	▲607
支払配当金	▲35	▲47
その他	▲1	▲1
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	8
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	7	2
現金及び現金同等物の期首残高	1,193	1,108
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,108	971



(3)2013年4月以降の主なトピックス

<2013年>

- 4月 8日 国内初の「未利用材100%によるバイオマス発電事業」実施を決定(八代工場)
- 5月14日 四国最大規模のメガソーラープロジェクトを決定(徳島県小松島市)
- 7月 1日 永豊餘ケイマン(台湾・永豊餘グループの板紙・段ボール事業)の株式を売却
- 8月 7日 10万kW級の石炭火力発電設備を建設・運営する発電事業会社設立を決定(静岡県富士市)
- 8月27日 物流倉庫用地の売却を決定(東京都北区)
- 9月10日 印刷・情報用紙の価格修正を発表
- 10月31日 セルロースナノファイバーの実証生産設備の運転を開始(岩国工場)
- 12月 6日 段ボール原紙の価格修正を発表
- 12月16日 SCGペーパー社(*1)フィブラス事業部門会社(*2)の株式22%の取得を決定
 - (*1) タイ国サイアム・セメントグループの子会社
 - (*2) 2012年度売上高:約170億バーツ、生産能力:パルプ47万t/年、紙57万t/年
- 12月24日 十條サーマル社(フィンランド)の完全子会社化を決定

<2014年>

- 1月20日 飲料用紙容器の価格修正を発表
- 2月10日 工場敷地を有効活用した太陽光発電事業を開始(大竹工場)
- 3月 6日 カップ原紙の価格修正を発表
- 3月10日 チップボール・紙管原紙等の価格修正を発表

(4)業績見通し



(単位:億円)	FY2014 見通し	FY2013 実績	増減 (対前年)
<売上高>	11,000	10,813	187
<営業利益>	400	285	115
<経常利益>	350	282	68
<当期純利益>	260	228	32

- ❑ 価格修正効果の通年寄与により増収増益を見込む
- ❑ 固定資産売却(13年8月発表)に伴う特別利益150億円を計画織り込み
- ❑ 営業キャッシュ・フロー改善、資産売却により有利子負債を更に削減
→目標であるDEレシオ1.5倍台達成を見込む
- ❑ 年間10円の増配を見込む(40円→50円)



国内販売(通期見通し)

数量 : 洋紙 対前年同期比 ▲0.7%

板紙 対前年同期比 +1.7%

売価 : 洋紙 価格修正を反映

板紙 価格修正を反映

主要原燃料価格・為替(通期見通し)

原油 : 105ドル/バレル(ドバイ)

石炭 : 82ドル/t(豪州炭ベンチマーク価格)

古紙 : 足元横ばい

為替 : 米ドル 105円/ドル

豪ドル 92円/ドル

(4)業績見通し — 紙・板紙販売数量



輸出をさらに強化

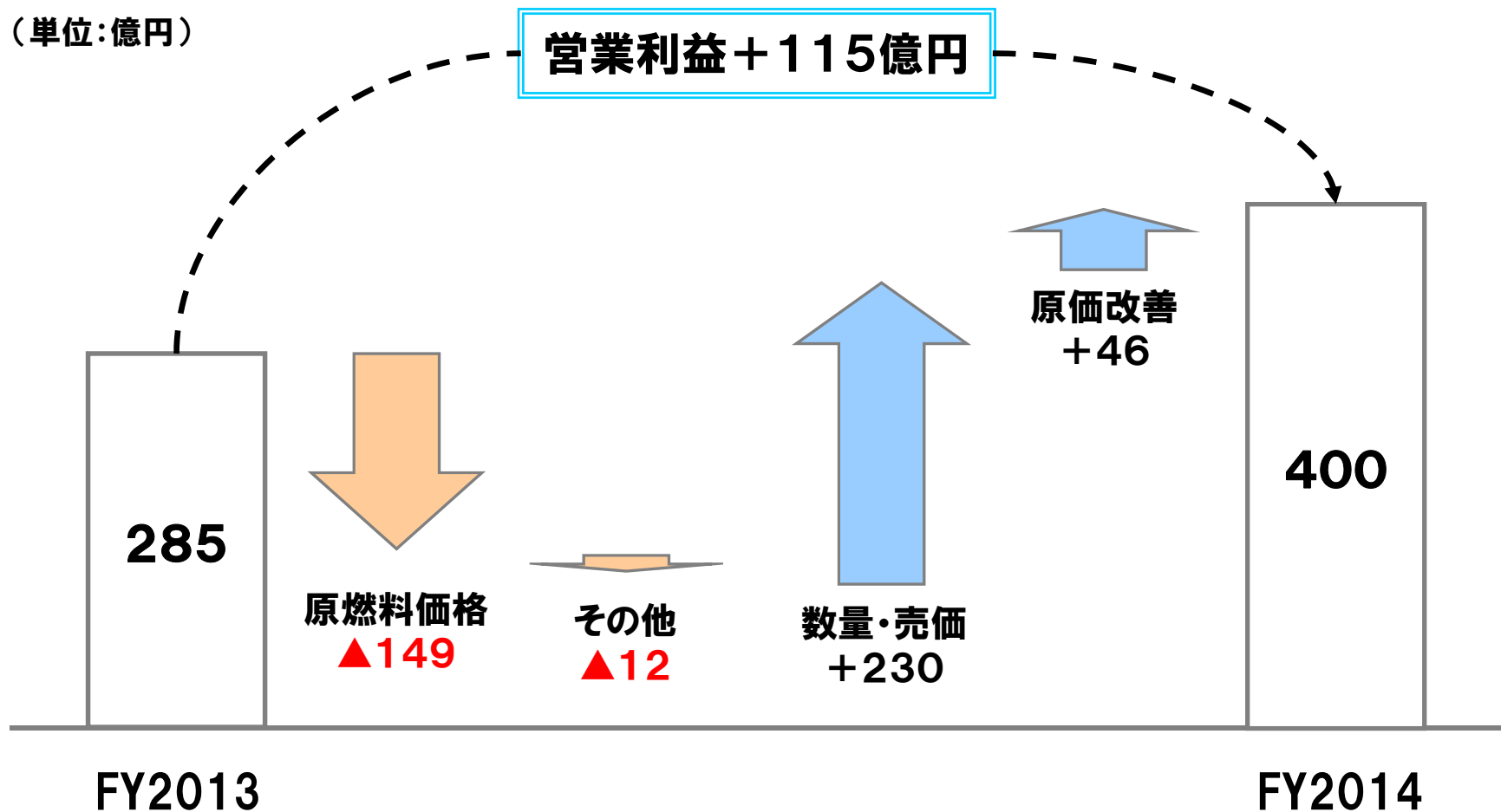
(単位:千トン)		FY2013	FY2014	前年同期比
紙	新聞用紙	1,170	1,140	▲2.5%
	印刷・情報用紙	2,588	2,582	▲0.2%
	塗工紙	1,420	1,449	2.1%
	非塗工紙	597	571	▲4.4%
	情報用紙	571	563	▲1.6%
	包装・雑種紙他	315	321	2.0%
	国内	4,073	4,044	▲0.7%
輸出	196	232	18.4%	
紙合計		4,268	4,276	0.2%
板紙	段ボール原紙	1,199	1,219	1.7%
	紙器用板紙他	369	376	1.8%
	国内	1,568	1,594	1.7%
	輸出	75	112	49.3%
板紙合計		1,643	1,707	3.9%
紙・板紙合計		5,911	5,983	1.2%

日本製紙、日本製紙パピリア、日本製紙クレシアの販売数量合計(衛生用紙を除く)



価格修正効果の通年寄与により増益を見込む

(単位:億円)



(4)業績見通し — 主要指標



	FY2009	FY2010	FY2011	FY2012	FY2013	FY2014 (見込)
売上高営業利益率	3.9%	3.2%	3.5%	2.5%	2.6%	3.6%
売上高経常利益率	3.4%	2.9%	0.6%	2.3%	2.6%	3.2%
D/Eレシオ:負債資本比率	1.64	1.75	1.94	1.89	1.70	1.55
設備投資額(億円)	356	466	572	533	472	510
減価償却費(億円)	819	786	744	649	632	614
純有利子負債(億円)	7,386	7,275	7,189	7,193	6,784	6,500
正規従業員数(人)	14,210	13,834	13,407	13,052	13,107	12,980



注意事項

当資料に記載されている見通しに関する内容については、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

日本製紙株式会社